

## WPRIM の概要

北川正路<sup>1)</sup>, 津谷 喜一郎<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>WPRIM国内委員会 (WPRIMJ)

(ver.1.0 2011.4.10) ver. 2.2 2012.12.3

### 1. WPRIM とは

WHO 本部では、信頼ある保健情報へのアクセスを整備することを目的として、2004 年に Global Health Library (GHL) プロジェクトが開始されました (GHL, <http://www.who.int/ghl/en/>)。GHL プロジェクトの 1 つに Global Index Medicus (GIM) の構築があります。GIM は、信頼できる保健情報をインターネット経由で検索することを目的としたシステムで、WHO の各地域内で発行された雑誌の掲載記事を検索するためのデータベースである各地域版 Index Medicus から構成されます。図 1 に示しました。

日本が含まれる西太平洋地域事務局(WHO/WPRO) は、地域版 Index Medicus として、Western Pacific Region Index Medicus (WPRIM, <http://www.wprim.org/>) を 2007 年に公開しました。

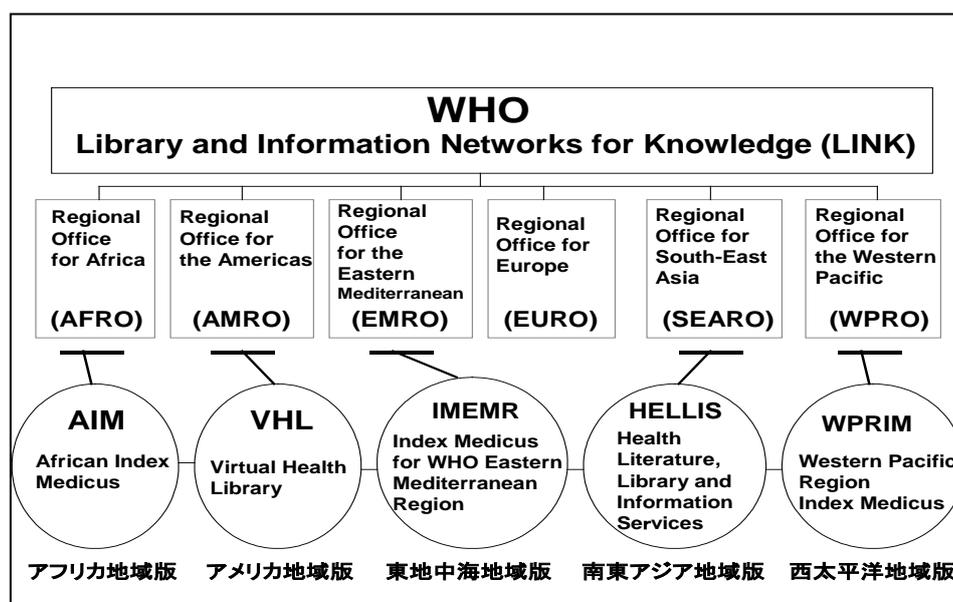


図 1. Global Index Medicus (GIM) の構成

### 2. WPRIM の現状と国内誌の収載

2012 年 5 月現在、WPRIM の収載誌として西太平洋地域 11 カ国と WPRO の合計 473 誌が収載されています。表 1 に国別の収載誌数を示します。

日本からの 9 つの収載誌の具体的な名称は、別紙に示しました。

WPRIM のサーバは、当初は WHO/WPRO (マニラ) にありましたが、2010 年 5 月に中国医学科学院信息研究所 (北京) に移されています。

表1 WPRIM 収載誌 (496 誌)

Countries	2007	2008	2009	2010	2011	2012	total
Brunei				1			1
Cambodia						1	1
China	64	57	81	22			224
Japan	2	2			5	4	13
Laos					1		1
Malaysia		9	3	4		4	20
Mongolia	2	1	4	1			8
Papua New Guinea		1					1
Philippines	13	1	2			1	17
Republic of Korea	131	11	16		21	13	192
Singapore		2	2	1			5
Vietnam		12					12
WPRO				1			1
total	212	96	108	30	27	23	496

### 3. WPRIM 国内委員会 (WPRIMJ) とは

WPRIM では、参加各国に収載誌選択のための委員会を発足させることとなり、日本では 2006 年 11 月に WPRIM 国内委員会 (WPRIMJ, 委員長: 津谷喜一郎, <http://wprimj.umin.jp/>) が設立されました。

現在の WPRIMJ の委員構成は、表 2 のとおりです。

表 2. WPRIMJ の構成

(2012年9月28日現在)

<b>&lt;委員&gt; abc 順</b>	
北川 正路	東京慈恵会医科大学 学術情報センター
北村 聖	東京大学 医学教育国際協力研究センター 教授
三沢 一成	特定非営利活動法人 医学中央雑誌刊行会
根岸 正光 (副委員長)	国立情報学研究所 名誉教授
津谷 喜一郎 (委員長)	東京大学大学院薬学系研究科 医薬政策学 特任教授
<b>&lt;顧問&gt;</b>	
高久 史麿	日本医学会 会長
<b>&lt;サポートスタッフ&gt;</b>	
鈴木 秀樹	国立情報学研究所 学術基盤推進部 学術コンテンツ課
宮川 謹至	科学技術振興機構 知識基盤情報部 電子ジャーナル担当
土屋 江里	科学技術振興機構 知識基盤情報部 電子ジャーナル担当
<b>&lt;オブザーバー&gt;</b>	
木内 貴弘	東京大学医学部附属病院 大学病院医療情報ネットワーク研究センター教授
城井 康信	株式会社メテオ

#### 4. WPRIM 収載誌選択基準

WPRIM では、2007年5月に東京で開催された会議で、以下4点が収載誌選択基準とされました。

- 1) 保健・生物医学 (biomedical) 分野
- 2) 定期的に (年2回以上) の発行
- 3) 英文のタイトルと抄録を掲載
- 4) 査読システムをもつ

各国の国内委員会は、上記に各国の追加基準をつけることができるとされています。そこで、WPRIMJ では日本の状況の分析と種々の議論の結果、以下の4点を追加しました。

- i) Medline 非収載である
- ii) 論文のフルテキスト・プラットフォームである CiNii (国立情報学研究所) もしくは J-STAGE (科学技術振興機構) に収載されている
- iii) 臨床試験論文が収載される雑誌においては、臨床試験登録公開 (clinical trial registry: CTR) を投稿規程に含む
- iv) ランダム化比較試験 (RCT) 報告における CONSORT 声明の使用を投稿規程に含む

WPRIM 収載を希望される雑誌関係者は、末尾に示す連絡先に連絡ください。現在、CiNii や J-STAGE 以外のプラットフォームへの、フルテキスト収載の雑誌についても検討中です。

なお、日本における3つの代表的なフルテキスト・プラットフォームにおける日本医学会分科会発行の雑誌の収載状況を、図2にまとめました。

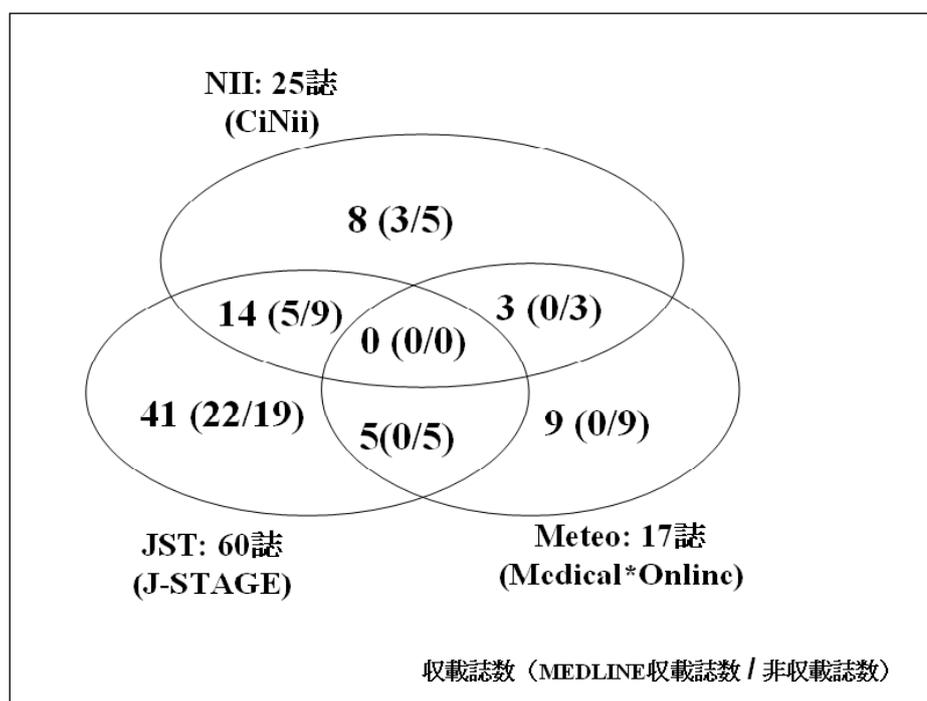


図 2. 日本医学会分科会機関誌の CiNii, J-STAGE, Medical\*Online への収載状況 (2010 年 8 月現在)

## 5. JAMJE と APAME

WPRIMJでは、収載誌選択と関連して、医学雑誌の質向上にも取り組んでいます。医学雑誌の質向上のためには、日本における編集者会議が必要とされ、2008 年 8 月に日本医学会分科会雑誌編集長から構成される日本医学雑誌編集者会議 (Japanese Association of Medical Journal Editors: JAMJE, <http://jams.med.or.jp/jamje>) が設立されました。JAMJEは、日本医学会 (会長: 高久史麿) の下部組織の 1 つであり、同年 5 月に設立されたアジア太平洋医学雑誌委員会 (Asian Pacific Association of Medical journal Editors: APAME) のメンバーとして活動しています。日本医学雑誌編集者組織委員会の委員長は、東京大学医学教育国際協力研究センター教授・北村聖です。

## 6. WPRIMJ 連絡担当

東京慈恵会医科大学 学術情報センター 北川正路  
 tel: 03-5400-1200 ext. 2121, fax: 03-3435-1922  
 e-mail: [kitagawa@jikei.ac.jp](mailto:kitagawa@jikei.ac.jp)